

## ● 診療科の特色

- 1) **皮膚腫瘍の診断・治療** : ダーモスコピー、皮膚超音波検査などの非侵襲的検査や生検によって診断を行います。疾患によっては他施設と連携して遺伝子診断も行います。特に悪性腫瘍では、画像診断や早期のリンパ節転移を同定するセンチネルリンパ節生検などを用いて、病状や進行度を正確に把握したうえで過不足のない適切な治療をこころがけます。外科的治療が中心となりますが、病状に応じて放射線療法、化学療法も適用します。進行期の悪性黒色腫では分子標的薬、免疫チェックポイント阻害薬による治療が行われます。
- 2) **皮膚外科手術・処置** : 外科的治療を要する皮膚疾患の治療に積極的に対応しています。良性および悪性の皮膚腫瘍、母斑、重症軟部組織感染症、膿皮症、などが適応となります。
- 3) **難治性皮膚疾患(自己免疫性水疱症、乾癬、掌蹠膿疱症、脱毛症、など)の診断・治療** : 視診に加え、皮膚病理組織検査、蛍光抗体検査、血清学的手法などで診断します。遺伝性皮膚疾患では他施設との連携のもとに遺伝子診断を行うこともあります。疾患によっては薬物療法のほか理学療法(紫外線療法:PUVA, narrow-band UVB, エキシマライト, など)も併用して治療します。重傷乾癬、関節症性乾癬、などでは生物学的製剤による治療が行われています。最近では難治性じんま疹、重症アトピー性皮膚炎、掌蹠膿疱症、化膿性汗腺炎にも生物学的製剤の適応が広がっています。
- 4) **皮膚病変を伴う全身性疾患の診断・治療** : 膠原病、血管炎、血液疾患、など皮膚病変を伴う全身疾患の診断と治療に当たります。しばしば皮疹が全身疾患診断の糸口になります。
- 5) **他科疾患の皮膚合併症への対応** : 皮膚感染症や薬疹など、他科領域の患者さんに生じた皮膚合併症や皮膚トラブルに対応し、検査、診断と治療を行います。
- 6) **皮膚科の救急的疾患への対応** : 急性炎症性皮膚疾患、感染症(細菌、ウイルス)、など
- 7) **新生児、小児皮膚疾患への対応** : 皮膚炎、感染症(ウイルス、細菌)などの一般的疾患の他、遺伝性疾患、膠原病、などの診断と治療に関わります。
- 8) **皮膚病理診断** : 皮膚病理診断に重点を置き、病理部と連携して正確な診断を心がけます。
- 9) **アレルギー検査** : パッチテスト、プリックテスト、MED(最小紅斑量)測定、など

## 1. 主要手術(手術室で施行したもの) 年間手術件数:276 件

疾患名	症例数
良性腫瘍、母斑	178
悪性腫瘍	69
細菌感染症	6
皮膚潰瘍、褥瘡 等	6
膿皮症	5
その他	12

## 2. 入院主要疾患 臨床統計

年間入院件数:219 件

疾患名	症例数
悪性腫瘍	53
良性腫瘍、母斑	34
細菌感染症	31
ウイルス感染症	25
水疱症、膿疱症	12
薬疹、アレルギー	8
その他の感染症	6
皮膚炎	5
皮膚潰瘍、褥瘡 等	5
蕁麻疹	4
その他	36

## 3. 特殊検査法・治療

疾患名	件数
外来処置室での手術	115
皮膚生検	391
紫外線療法	395
ダーモスコピー	434
皮膚超音波検査	238
パッチテスト	18
プリックテスト	4
MED 測定	5

## ● 研究業績

## 1. 論文発表

- 1) 網状皮斑と blue toe から診断に至った抗リン脂質抗体症候群の 1 例  
渡辺 充希子, 松三 友子, 眞部 恵子, 浅越 健治  
岡山医療センター年報. 15 巻 332—333
- 2) 局所皮弁で再建した顔面・頭部基底細胞癌の検討  
松三友子, 眞部恵子, 浅越健治  
日本皮膚外科学会誌 (1880-4470). 23 巻 1 号 495-516
- 3) 基底細胞癌  
浅越健治  
皮膚外科学 改訂第 2 版. 495-516

## 2. 学会、研究会

- 1) 多中心性病変を呈し真皮内浸潤をみとめた外陰部乳房外 Paget 病の 1 例  
渡邊 充希子  
第 277 回日本皮膚科学会岡山地方会 2019 年 5 月 18 日
- 2) 潜在性二分脊椎を伴った coccygeal pad の 1 例  
池田 賢太  
第 277 回日本皮膚科学会岡山地方会 2019 年 5 月 18 日
- 3) 腋窩リンパ節転移後、長期経過観察していた背部悪性黒色腫(会議録/症例報告)  
浅越 健治  
第 277 回日本皮膚科学会岡山地方会 2019 年 5 月 18 日
- 4) 環状に多中心性病変を認めた肉眼的病変範囲の特定が困難であった外陰部乳房外 Paget 病の 1 例  
渡邊 充希子  
第 35 回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会 2019 年 5 月 24 日
- 5) 免疫抑制患者に生じた深在性皮膚カンジダ症の一例  
眞部 恵子  
第 278 回日本皮膚科学会岡山地方会 2019 年 9 月 15 日
- 6) Ramucirumab での加療中に毛細血管拡張性肉芽腫を多発性に生じた 1 例  
小原 友子  
第 71 回日本皮膚科学会西部支部学術大会 2019 年 9 月 7 日
- 7) シンポジウム 1:皮膚外科基本手技とその一工夫  
浅越 健治  
第 34 回日本皮膚外科学会総会・学術大会 2019 年 9 月 28 日
- 8) 陰茎包皮に病変が及んだ男性乳房外パジェット病における包皮温存例の検討  
安富 陽平  
第 34 回日本皮膚外科学会総会・学術大会 2019 年 9 月 28 日
- 9) 感染性心内膜炎に伴って発症し、ANCA 陽性であった感染性血管炎の一例  
渡邊 充希子  
第 47 回岡山膠原病研究会 2019 年 11 月 26 日
- 10) 蜂窩織炎様の臨床像を呈し、筋生検にて診断に至った筋サルコイドの一例  
渡邊 充希子  
第 279 回日本皮膚科学会岡山地方会 2020 年 1 月 18 日
- 11) 水疱性類天疱瘡治療中に 皮膚サイトメガロウイルス (CMV) 感染症を生じ、CMV 腸炎による消化管穿孔をきたした 1 例(続報)  
安富 陽平  
第 279 回日本皮膚科学会岡山地方会 2020 年 1 月 18 日
- 12) 栄養障害性紅斑症の 2 例  
水田 康生  
第 279 回日本皮膚科学会岡山地方会 2020 年 1 月 18 日

13) 化膿性汗腺炎 症例提示

眞部 恵子

炎症性皮膚疾患を考える会

2020年2月8日

3. 講演

1) 第47回岡山膠原病研究会

浅越 健治、渡邊 充希子

ANA クラウンプラザホテル岡山

2019年11月26日

2) 炎症性皮膚疾患を考える会

眞部 恵子

岡山プラザホテル

2020年2月8日